

文教大学大学院 人間科学研究科

2025年度Ⅰ期

人間科学専攻

一般入学選考試験問題

【 専門科目 】

受 験 番 号	氏 名	得 点

専門科目

解答形式：①. 各分野の語句等を解説し（各分野 3 題ずつ計 12 題の中から 3 題選択）、
②. 各分野の論述問題（各分野 1 題ずつ計 4 題の中から 1 題選択）に解答しなさい。
なお、1 分野に統一して選択しても、各分野から総合的に適宜選択してもよい。

①. 各分野の語句等の解説

以下の各分野の語句の中から 3 題を選び、解説しなさい。

問題番号

- | | |
|-------|------------------|
| (教 1) | こども基本法 |
| (教 2) | 地域学校協働活動 |
| (教 3) | リカレント教育 |
| (心 4) | 系列位置効果 |
| (心 5) | t 検定 |
| (心 6) | 古典的条件づけにおける消去手続き |
| (福 7) | 保護の補足性の原理 |
| (福 8) | 民生委員 |
| (福 9) | 新しい社会的養育ビジョン |
| (社10) | コミュニティとアソシエーション |
| (社11) | 質的データと量的データ |
| (社12) | ソーシャルメディアとマスメディア |

* 注意：問題番号は関連各分野を表している。

- (教 1) ～ (教 3) → 教育学分野
(心 4) ～ (心 6) → 心理学分野
(福 7) ～ (福 9) → 社会福祉学分野
(社10) ～ (社12) → 社会学分野

受験番号：_____

受験番号: _____

2. 各分野の論述問題

以下の各分野の論述問題の中から 1 題を選び、解答しなさい。

(1) 教育学分野（生涯学習学を中心に）

OECDの実施する国際教員指導環境調査(TALIS : Teaching and Learning International Survey,2018)によれば、日本の小中学校教員は「児童生徒に勉強ができると自信を持たせる」ことができるなど、児童生徒の学習指導に自己効力感を認識する教員が他国に比べて少ないことが指摘されています。日本の教員の自己効力感の低い原因や、教員の自己効力感を高める方策について論じなさい。

(2) 心理学分野

心理学における行動主義と新行動主義の違いを述べて、新行動主義者と見なされている心理学者を一人取り上げて、その学者が唱えた新行動主義の内容を簡潔に説明せよ。

(3) 社会福祉学分野

近年の生活保護受給者の動向と課題について、コロナ禍における生活困窮者対策との関連にふれながら論じなさい。

(4) 社会学分野

現代社会の家族を巡る問題について具体例をあげ、その現象について考察しなさい。

選択分野 ()

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受験番号： _____